

開庁60周年 千歳基地航空祭

4 就鳥云 だより



千鷲会
広報部作成

7月23日、年に一度の大イベント
千歳基地航空祭が開催。
全国各地より約6万8000人の
ファンが詰めかけた。



《千歳基地航空祭》
午前は所々に雲が垂れ込むまずまずの天気。基地所属航空機による航過飛行で幕を開け、米軍F16の高機動飛行ではその迫力に来場者は圧倒されていた。

午後には目玉のブルーインパルス。期待されていた展示飛行は1番機の機材トラブルで残念ながら5番6番機のみでの飛行であった。来場者は、エプロン地区の航空機、ペトリオット・ミサイル、基地保有除雪機材の展示等、展示機の前でアングルを確認しながら写真を撮っていた。
その他、各種売店等様々なイベントに心を躍らせ満喫していた。

※今年には千歳基地開庁60周年を迎え、共催の千鷲会は最大の支援を行った。有志一同は環境整備として基地慰霊碑周辺の剪定・草刈作業、前夜祭・祝賀会の受付、千鷲会売店等に奮闘し、担当業務の無事達成に皆満足していた。

《前夜祭懇親会》

7月22日航空祭前夜祭をホテルグランテラス千歳にて行った。千鷲会会員及び監理部隊員による受付・運営業務においては、短時間に招待者が集中混雑す

千歳基地開庁60周年記念航空祭役員云々



歴代基地司令と佐藤会長

る中で会費受領、宴席案内等が円滑に行われていた。

懇親会ではOBを含め関係企業約278名が参加し佐藤千鷲会会長の挨拶が始まり、久しぶりに会う先輩、同僚、現役の隊員との話題は終始盛り上がりを見せていた。

《航空祭祝賀会受付》

千鷲会会員は、厚生センター前において祝賀会受付業務を行った。祝賀会には周辺自治体首長、基地協力団体、企業関係者合わせて697名が出席。



安藤基地司令、山口千歳市長の挨拶に続き佐藤千鷲会会長の乾杯の発声で宴も和やかに始まった。また、歴代司令官も参加し基地開庁60周年を盛大に祝賀した。

航空祭関連行事

《慰霊碑環境整備》



汗を流した後の集合写真

7月8日千鷲会佐藤会長以下10名、監理部3名は航空祭来場者へのおもてなしとして基地慰霊碑周辺の環境整備、樹木の剪定、草刈作業を行った。
今年にはスヌメバチの襲撃もなく、今話題の「ヒアリ」も念のため確認しつつ、各自用具持参で約2時間程度の作業奉仕を行った。

平成29年度
千鷲会総会懇親会

6月10日ホテルグテラス千歳において29年度千鷲会総会・会を行った。
総会は決算報告、度事業計画等が提案滞りなく承認を受け懇親会では、会員60名が参加した。

余興では恒例のレゲーム。突然の機材のため司令の臨機応口ドラムにより、例り盛り上がったゲームになった。
次回の「秋の懇親会」もお互い再会を確認していた。

平成29年度 千鷲会 総会懇親会

